

推薦調書（アイデア部門）

推薦都道府県

栃木県

地方公共団体名	佐野市		
アイデア名称	都市OSを活用して市民とつくるデジタルハザードマップ		
連携自治体、企業、団体等	一般社団法人スマートソサエティファウンデーション		
デジタルを活用したアイデアの概要（デジタルを活用したアイデアの全体概要と解決する個別課題の具体的な内容）	(種類)	①	(左記が①の場合の分野) 防災
	<p>【デジタルを活用したアイデアの全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 佐野市が、市民の安全・安心のために、スマートフォンなどで災害や防災に関するリアルタイムの情報を確認できる仕組みを構築する取組。 <p>【実施に至る経緯・動機】</p> <ul style="list-style-type: none"> 佐野市は、令和元年東日本台風でかつてない甚大な被害を受け、災害からの復旧・復興の最中、新型コロナウイルス感染症の感染拡大で市民生活に多大な影響を受けた。 <p>【解決する課題の具体的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年東日本台風では、市内各地で河川の堤防の決壊や越水・溢水、道路の冠水や寸断、浸水などが発生した。この災害を教訓とし、河川の水位、災害の発生状況、避難所の開設や混雑状況などを直ちに発信し、また市民も災害情報などを通報でき、刻々と変化する情報を誰もがリアルタイムで簡単に確認でき、最適な行動をとることができる仕組みを構築し、近年の激甚化する災害に対応できる安全・安心のまちづくりを推進する。 		
デジタルの活用により目指す成果（数値）	<p>【取組のアウトプット】</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル避難訓練参加者数 : 令和3年度 63人 デジタル避難訓練アンケート回答者数 : 令和3年度 41人 <p>【取組のアウトカム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 防犯・防災対策の満足度 : 令和4年度 60.0%、令和5年度 62.5%、令和6年度 65.0% <p>【総合的なアウトカム】</p> <ul style="list-style-type: none"> これからも佐野市に住み続けたいと思う市民の割合 : 令和4年度 84.5%、令和5年度 86.0%、令和6年度 87.0% 		

<p>本アイデアの特徴的な点やデジタルの活用において工夫した点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本取組では、ハザードマップの内容をスマートフォンなどで確認できるデジタルハザードマップの機能を拡張し、佐野市の発信する避難所の開設や混雑状況、市道の冠水状況など、リアルタイムの情報を簡単に確認できるようにすることを目指している。 ・本取組では、佐野市からの情報に留まらず、気象予報、河川の水位、国道・県道の冠水状況、鉄道やバスの運行状況など、関係機関の情報や市民から提供された最新の情報なども、デジタルハザードマップで一元的に簡単に確認できるようにしていく。 ・本取組により、市民が市内の最新の状況をスマートフォンなどで簡単に把握できるようになり、適切な避難行動が可能となる。 ・市民がスマートフォンなどで、災害発生箇所の位置情報や写真等を簡単に投稿できる機能を実装することで、現場確認等に要するマンパワー不足を補うことができるようになる。 ・市民だけでなく関係機関もリアルタイムで情報を共有することができるようになるため、迅速な救助や災害対応を行えるようになる。 ・災害後の復興の段階においても、相談窓口、避難所、物資の配布、災害ごみや土砂の仮置き場、り災証明・見舞金・市営住宅・災害ボランティアなどの手続き、災害発生箇所の復旧状況など、刻々と変化・追加する情報を瞬時に発信する情報ツールとしての活用も想定している。 ・将来的には、都市OSを活用することにより、佐野市のオープンデータ、また民間事業者などの情報とも連携を図り、災害時に限らず平常時にも、市民にとって有益な情報を発信していくことを目標としている。
<p>今後の展望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年4月：一般社団法人スマートソサエティファウンデーションとスマートセーフシティの推進に関する包括連携協定を締結 ・令和4年7月：官民連携協議会を設置予定 ・令和4年7月：デジタルハザードマップの機能拡張に向けた実証実験等を実施予定 ・令和5年3月：機能を拡張したデジタルハザードマップを公開予定

これひとつで、「災害・防災」「安全・安心」情報がリアルタイムでわかります。

- 市民の手元のスマートフォンやPCでサイトにアクセスすることで、今までよりも便利に最新の災害・防災や安全・安心情報が確認可能
- この仕組みを構築するために、都市OSにオープンデータ、IoTデータ、市保有データ、市民投稿データ等を格納



サノ・ハザードセーフティマップなら全ての情報を手元で素早く確認可能



- 避難所の場所/混雑状況
- 現在の雨量/危険度
- 現在の水位/警戒状況
- 感染症対策状況
- 土砂災害・水害危険度
- 犯罪の発生箇所/事故・犯罪者出没箇所
- 道路陥没箇所
- 住民投稿